



姫島小と豊後大野市緒方学園の「ジオパーク教育交流」

(3ページに掲載)

今月の紙面

- ◆ 区長さんが交代 ～区長会長に大海智則氏～
- ◆ 姫島海水浴場海開き神事
- ◆ 車えびの稚えび放流と初泳ぎ
- ◆ 姫島小と緒方学園のジオパーク教育交流
- ◆ 新しい農業委員会委員就任
- ◆ 第14回姫島村文化的景観整備活用委員会
- ◆ 第9回姫島村文化財保存活用地域計画協議会
- ◆ 姫島村更生保護女性会による小学校訪問
- ◆ みそぎ祭
- ◆ 小・中学生みつけ海岸清掃
- ◆ 村内一斉清掃
- ◆ 岩本太陽さん、中学校男子800m、1500mで
全国大会・九州大会に出場
- ◆ 夏休み硬筆・毛筆書写講習会
- ◆ 議長杯ゲートボール大会
- ◆ お知らせ

区長さんが交代

区長会長に大海智則氏

六月三十日で各地区の区長さんが任期満了となり、推薦を受けた次の方が七月一日付で委嘱されました。

一区 岸本 俊英(新)
二区 中城 直光(新)

三区 濱田 恭志(新)
四区 高橋 輝義(新)
五区 大海 智則(新)
六区 中城 次男(新)
任期は、本年七月一日より令和(敬称略)

十一年六月三十日までの三年間で
す。
区長会長は、区長の互選により、第五区区長の大海智則氏が選任されました。

姫島海水浴場海開き神事

七月一日に、姫島海水浴場海開き神事が行われました。

大海村長、木野村議長をはじめ、関係者十三名が参列し、参列者の代表が玉ぐしを捧げ、姫島海水浴場利用者の安全を祈願しました。



▲神事の様子

車えびの 稚えび放流と 初泳ぎ

七月七日に、小学校の一、二年生の児童が、姫島海水浴場で、稚えびの放流を行いました。
参加した子どもたちは、放流の方法について説明を受けた後、波うち際で、稚えびの入ったバケツ

を傾け、無事に大きく育つことを祈りながら、波間を泳ぐ稚えびを見送りました。
稚えびの放流後は、海水浴場で初泳ぎを行いました。
海開きしたとはいえ、まだ冷たい海水に歓声を上げながら、元気いっぱい海水浴を楽しみました。



▲放流の様子



・ 姫島小と緒方学園のジオパーク教育交流 ・

七月九、十日に、姫島小学校と豊後大野市の小学校の子どもたちによる「ジオパーク教育交流」が行われました。

ジオパーク教育交流は、ジオパーク活動の一環として、毎年実施されているもので、今年も、姫島小学校の五、六年生二十五名が、豊後大野市の緒方学園の五、六年生三十四名と交流しました。

一日目のお迎えの会では、姫島小学校の六年生が、姫島の紹介発表を行いました。

午後からは、グループに分かれて、村内のジオサイトを巡り、観音崎、拍子水、大海のコンボリユートラミナを見学しました。

各ポイントで、姫島小学校の児童が事前に勉強して考えたクイズ等を交えながら、姫島のジオパークの見どころについて説明しました。

村内のジオサイトを巡った後は、姫島海水浴場で海水浴を楽しみ、子どもたちの元気な声が砂浜に響きました。

二日目は、姫島丸で姫島を一周するジオクルーズを体験し、堀内専門員や姫島小の子どもたちによるガイドを聞きながら、初日に巡ったジオサイト等をフェリーから眺めました。

その後、離島センターに移動し、学習の成果を「姫島ジオパークかるた」として作成し、実際に遊びながらジオパーク学習の振り返りを行いました。

最後に、解散式を行った後、両校の子どもたちは、姫島港へ移動し、地元へ戻る緒方学園の児童を姫島小学校の児童が手を振って見送りました。



▲姫小の児童がジオパークを案内しました



▲海水浴を通じて交流しました



▲まとめ学習では「姫島ジオパークかるた」を作成



▲おおいだ姫島ジオパークを海から見学

十一月には、姫島小学校の子どもたちが豊後大野市を訪問し、緒

方学園の子どもたちと再び交流を行う予定です。



新しい農業委員会委員就任

姫島村農業委員会委員の任期

方々です。(敬称略)

が、七月十九日で満了となり、公募により推薦を受け、就任した七

名の新しい委員に、七月二十一日、大海村長から辞令が交付されました。

任期は、令和八年七月二十日から令和十一年七月十九日までの三年間です。

今回就任した農業委員は次の

板井 秀則 (再)

常盤 ふさみ (新)

須賀 信一 (再)

須賀 英夫 (再)

藤本 次男 (新)

大海 春樹 (新)

中城 恵雄 (新)

なお、会長には、委員の互選により、板井秀則氏が選任されました。

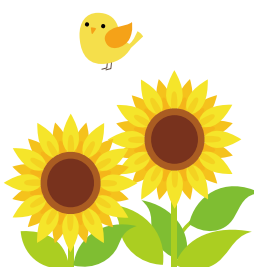
姫島村更生保護女性会による 小学校訪問

七月七日に、姫島村更生保護女性会の皆さんが、小学校を訪問しました。

今回の訪問は、毎年七月に実施されている「社会を明るくする運動」期間中の活動として行われたものです。

訪問団は、今年十歳となる四年生に対して、「社会を明るくする運動」の趣旨や活動内容を説明するとともに、手作りのしおりをプレゼントしました。

安心、安全に暮らせる社会を後世に引き継いでいくため、次代を担う子どもたちに向け、助け合いと思いやりの大切さが伝えられました。



第十四回 姫島村文化的景観整備活用委員会 第九回 姫島村文化財保存活用地域計画協議会

七月十四日に、第十四回姫島村

文化的景観整備活用委員会、第九回姫島村文化財保存活用地域計画協議会が行われました。

初めに、大海村長が挨拶を述べ、続いて京都大学大学院理学研

究科名誉教授の竹村恵二委員長が

挨拶し、会議に入りました。

委員会では、前回の委員会の議

事抄録と経過報告・文化的景観の

重要な構成要素の今後について・委員の委嘱などについて事務局が説明

し、意見交換等が行われました。

引き続き行われた協議会では、

前回の協議会議事抄録と経過報告・文化財保存活用地域計画書・

調査把握について協議が行われました。



▲小学4年生と記念撮影

みそぎ祭

七月二十五日、二十六日に大帯八幡社の夏季大祭みそぎ祭が開催されました。

二十五日の前夜祭は、社人の皆さんによる神楽の奉納や、商工会青年部による出店があり、境内は金魚すくいや射的などを楽しみ人々にぎわいました。

二十六日の当日祭は、本殿で神事と神楽の奉納が、行われました。



▲前夜祭での神楽奉納

記録的な暑さが続く中、熱中症予防のため、御神輿の奉納と、浜殿での獅子舞は行われませんでした。



▲前夜祭の商工会青年部による出店もにぎわいました



▲当日祭での神事の様子

村内一斉清掃

七月二十五日に、村内一斉清掃が行われました。清掃作業は各地区ごとに、区長さん、駐在員さんをはじめ、地区の皆さんが役割を分担して、海岸清掃や公園、道路脇の草刈、漁港周辺のゴミの回収や草刈り等が行われました。多くの村民の皆さんが



▲松原地区の清掃活動の様子

小・中学生みつけ海岸清掃

七月二十四日に、小・中学生によるみつけ海岸の清掃活動が行われました。海岸清掃は教育委員会の呼びかけで毎年行われており、小学四、五、六年生と中学生がそれぞれ決められた区域で流木やプラスチックゴミ等を集め、海岸をきれいにしました。子どもたちは、夏休み



▲小中学生によるみつけ海岸での清掃活動

中の清掃活動を通じて、地域貢献や自然環境を守ることの重要性を学びました。

早朝から汗を流し、お盆を前に村内がきれいになりました。

岩本太陽さん、中学校男子八百メートル、千五百メートルで全国大会・九州大会に出場

姫島中学校三年生の岩本太陽さんが、六月二十八日に大分市で開催された、第七十二回全日本中学校通信陸上競技大分大会の共通男子八百メートルの部に出場し、大会新記録で優勝しました。

また、同日に行われた共通男子千五百メートルの部でも優勝を飾りました。

両種目とも全中標準記録を突破し、八月二十日～二十三日に山口県で開催される第五十三回全日本中学陸上競技選手権大会への出場権を獲得しましたが、大会規定により一種目のみ出場が認められるため、八百メートルの部に出場する予定です。

また、岩本さんは、七月二十一日・二十二日に大分市で開催された、第六十四回大分県中学校総合体育大会においても、三年男子千五百メートルの部、共通男子

八百メートルの部で優勝しました。

特に八百メートルの部は、五十六秒四の大会新記録での優勝となり、八月に佐賀県で開催される九州大会の出場に花を添えました。岩本さんの全国大会、九州大会での活躍を期待し、みんなで応援しましょう。



▲大海村長を訪問した岩本さん



▲トラックを力走する岩本さん

夏休み硬筆・毛筆書写講習会

七月二十四日に、中央公民館で夏休み硬筆・毛筆書写講習会が行われ、小学校の児童と中学校の生徒、合わせて約二十名が参加しました。

子どもたちは、学年ごとに与えられた題材に沿って、「NPO法人大分県書道指導者連合会」の野村尚生氏と那賀

修司氏、那賀由香氏の指導を受けながら、真剣な面持ちで書写に取り組んでいました。



▲講習会の様子

議長杯ゲートボール大会

七月十八日に、姫島運動公園ゲートボール場で、議長杯ゲートボール大会が開催されました。

予選には五チームが参加し、隣り合うチーム同士が対戦するリーグ方式で行われました。

各チームが二試合を戦う予選では、どの試合も接戦となり、決勝進出を目指して熱い戦いが繰り広げられました。

決勝戦は、予選成績上位の西浦チームと大海Aチームの対戦となり、白熱した展開の結果、西浦チームが優勝しました。

勝敗を競う中でも、チームメイトへの励ましやアドバイスを送る声飛び交い、好プレーには歓声上がるなど、会場は終始熱気に包まれていました。



▲青空の下、参加者が楽しめました

県からのお知らせ

『悩まずどんとこい労働相談週間』

大分県労働委員会では、解雇、賃金未払い、労働条件などの労使間トラブルについて、電話、来所での相談を無料でお受けします。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

【労働委員会は、労使紛争を解決するための専門的な行政機関です。労働相談では、専門的なアドバイスのほか、内容に応じて労働委員会の「あっせん」や適切な機関を紹介します。】

1 期間

令和8年10月1日（木）～10月7日（水）

2 受付時間

平 日 9時～20時（来所の受付は19時まで）

土・日 9時～17時（来所の受付は16時まで）

※平日夜間、土・日曜日の来所の場合の出入り口は県庁舎本館東側通用口。

3 相談の方法

（1）電話相談 097-536-3650（相談専用ダイヤル）

097-506-5241

097-506-5251

※Zoomもご利用できます！（二次元コード別添）

（2）来所相談 大分県労働委員会事務局（大分県庁舎本館3階）

※来所相談の場合は事前にご連絡ください。

なお、この期間以外でも、平日（9時～17時）は、常時労働相談を受け付けています。

「薬と健康の週間」（10月17日～23日）

薬は正しく使いましょう。薬に関することは、薬の専門家（薬剤師など）に相談しましょう。
～薬を正しく使うために～

①用法用量を守りましょう ②使用する薬の情報を知りましょう

③人からもらった薬は使わないようにしましょう ④薬局かかりつけ薬剤師をつくりましょう

「おくすり110番」

薬に関する電話相談窓口（薬剤師対応）097-544-9512

ご利用時間：10時～12時、13時～15時 ※10月18日（日曜）を除く

ご存じですか…公証制度

——— 遺言や大切な契約は、公正証書にしておく心安心です ———

法務大臣から任命された公証人は、遺言や任意後見契約、離婚給付等契約など大切な契約に関する公正証書を作成しています。公正証書は、紛争の予防に重要な役割を果たしています。また、公正証書遺言は、遺産相続に伴う親族間の紛争を防止するとともに、相続手続を簡易・迅速に行うことができます。

詳しくは、下記公証役場にお問合せください。

なお、公証役場では、いつでも無料で相談に応じています。

記

大分公証人合同役場 大分市城崎町2丁目1-9 城崎MKビル2階

電話：097-535-0888

中津公証役場 中津市大字中殿558-2 ハーブタウンⅢ 1階

電話：0979-25-2695

日田公証役場 日田市南元町5-28

電話：0973-24-6751

各団体からのお知らせ

『県下一斉司法書士法律相談』

令和6年4月から相続登記が義務化されました。不動産の所有者が亡くなってから3年を目安に相続登記を申請する必要があります。自宅や田畑・山林などが亡くなった方の名義のままとなっており、どのように手続したらよいか分からない方は、司法書士無料相談会をご利用ください。

また、遺言や生前贈与といった終活に関するもの、成年後見や家族信託、過払金や破産などの債務整理案件、お金の貸し借りに関する少額裁判、会社の設立や役員変更などのご相談にもお気軽にご利用ください。

相談会の名称：県下一斉司法書士法律相談

(相続・遺言・成年後見・少額の訴訟・会社の設立等)

日時：令和8年10月3日(土) 10時～15時(受付順・予約不要)

場所：1. 宇佐文化会館(ウサノピア) 講習室(3)

2. 豊後高田市中央公民館

相談料：無料

相談担当者：大分県司法書士会会員

問い合わせ先：大分県司法書士会

電話 097-532-7579 または最寄りの司法書士事務所へ

「ハローワークからのお知らせ」

【障がい者就職面接会の開催】

障がいのある方を対象とした、就職の促進を図るための就職面接会を次のとおり開催します。

(日時) 令和8年9月28日(月)

・第一部 10時00分～12時00分

・第二部 13時30分～15時30分

(場所) レンブラントホテル大分

2階 「二豊の間」

(大分市田室町9-20)

参加を希望される方は、管轄のハローワークまでお問い合わせください。

ハローワーク別府 0977-23-8609

ハロウィンジャンボ4億円

(1等2億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ4千万円

(1等2千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



各1枚 300円

9月16日(水) 2種類同時発売!

発売期間 9/16(水)～10/16(金)

公益財団法人大分県市町村振興協会